

2026 年 9 月 11 日
古河ユニック株式会社

佐倉工場で高校生のキャリア教育に協力

当社（東京都千代田区、社長：菅野 悌二）は、佐倉工場（千葉県佐倉市）において、千葉県内の高校生計 10 名を対象にインターンシップを実施しました。

今後も、企業への理解と関心を深めるキャリア教育支援を続け、地域で学ぶ生徒が将来の進路選択の一助となる学びの場を提供していきます。



インターンシップの様子

インターンシップについて

8 月 4 日、佐倉工場にて、千葉工業高校、八街高校、佐倉西高校、千葉黎明高校の 3 年生 10 名を対象に実施しました。当日は、事業概要や安全に関する説明に加え、バルブボディの機械加工やスィベルジョイントのテスト、ミニ・クローラークレーンの操作体験などを行いました。

参加した生徒からは、「職場体験がとても面白かった」「クレーンを初めて動かして楽しかった」などの声をいただき、製造業のイメージ変化や仕事内容を学ぶ機会となりました。



実機操作体験（ミニ・クローラークレーン）



加工係検査体験

古河ユニック 佐倉工場



【補足資料】

■ 会社概要

【古河ユニック株式会社】（古河機械金属株式会社 100%子会社）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：菅野 悌二

事業内容：1961年に国産初の車両搭載型クレーン「ユニッククレーン」を開発。ユニッククレーンは、トラックに搭載することで「吊る・積む・運ぶ・作業する」の一連の作業を効率化した荷役機械です。現在ではユニッククレーン、ミニクローラークレーンなどの製造・販売を行っています。

設立：1946（昭和21）年4月

資本金：2億円

従業員数：479人 [2026年3月31日現在]

WEB サイト : <https://www.furukawaunic.co.jp>